

### 改編を機に、高山地区の「組門徒会研修」の実施形態が変わりました

## 役職としての「組門徒会員」を超えて、同朋としての関係を開く

#### ■組門徒会の成り立ちと組門徒会研修

教区改編がなって2年が経過しました。改編を機に、2021年4月から「組門徒会研修」の実施方法について、特に高山地区において大幅な変更がなされました。

言うまでもなく、組門徒会員の使命は、組の教化事業などを審議議決し組の運営に資すること、また、教区門徒会、参議会議員の選出母体となることです。しかし、それだけではなく、宗派の条例(「組制」)では、「相互の連携を深め、同信同朋の実を挙げることを目的とする」と掲げられ、具体的施策として、昭和57年、「組門徒会総合研修計画」を定め、その実施が促されてきました。

組門徒会の設置には、宗憲で謳われる「同朋の公議公論」だけでなく、同朋社会の実現を目指す宗門の実践の場となることが願われています。

#### <「組門徒会総合研修計画」より(要旨)>

同朋会運動の推進をいのちとする教団において、組門徒会員が担うべき役割は、一言で表現するのであれば「本願念仏に生きる人の誕生と場の創造」である。それは、自身が念仏の教えを喜び、次世代へ教えを相続していくこと。そして、一カ寺一カ寺が聞法の道場として回復していくことである。これらを踏まえ、全ての組門徒会員が真宗門徒の自覚に立ち、真宗門徒の名告りである帰敬式を受式して仏弟子としての第一歩を踏み出し、真の真宗教団としていこうとするのが「組門徒会総合研修計画」である。

#### ■新たに定められた組門徒会研修カリキュラム

従来、組門徒会研修については、各組の判断に委ねられてきましたが、改編を機に教区において、以下の通りカリキュラムが定められました。

- (1) 組門徒会研修/任期中3年の間に6回の研修、年2回実施。
- (2) 組門徒会奉仕団/任期中に奉仕団を実施。

#### (3) 全飛組門徒会研修会開催(高山地区のみ)

(1)の「組門徒会研修」の内容については、教区教化委員会でテーマが以下のとおり決められています。

- ① 組門徒会員とは
- ② 真宗同朋会運動とは
- ③ 宗祖親鸞聖人のご生涯
- ④ 宗門の財務機構
- ⑤ 真宗の教え(正信偈に学ぶ)
- ⑥ 真宗門徒の生活(お内仏のお給仕)

※順番は、高山地区のものを提示。

テキストについては、宗派発行の『真宗の教えと宗門の歩み』を依用いただくことが基本となり、新任の組門徒会員には就任当初、無償で配布されます。

なお、実施内容の範囲やテキストの活用方法、実施形態については、ご坊センターでの申し合わせや、組の実情や要望・講師との相談により工夫が加えられることも可能となっています。

#### ■全飛組門徒会研修会—十文字教化の場として

「全飛組門徒会研修会(全飛研修会)」は、高山地区の組門徒会員が一堂に会する機会であり、改編前から開催されてきました。

高山地区においては、組門徒会と飛驒御坊とが深い関わりをもって歩んできた歴史があります。引き続き十文字教化体制を推進するうえでも、全飛研修会は非常に重要な場となり、今後も継続して開催していくことが確認されています。先の御遠忌法要において、高山地区全組門徒会員に「同朋唱和(にっちゅう同朋唱和)」に参画いただいたことは記憶に新しく、組門徒会



上 全飛組門徒会研修会  
下 御遠忌(にっちゅう同朋唱和)

と飛驒御坊の十文字教化の実績でもあります。

開催については、従来、3年任期の1年目に実施されてきていますが、コロナ感染の影響により延期となり、今年9月5日に開催されることとなります。今回で通算第15回目を数えます。

#### 【全飛組門徒会研修会内容(9月5日)】

- ① 「宗門の財務機構」
- ② 「別院の歴史とご回壇教化・別院報恩講」
- ③ 帰敬式の奨励

#### ■組内住職(寺族)が講師となって実施

組門徒会研修の講師については、基本的に各組内住職(寺族)が受け持つこととなります。組内僧侶の講師養成の一環でもあり、組門徒会員と組内住職(寺族)との交わりがより密となることが願われます。各組の実情に合った講義内容が実施されていくよう、組内住職(寺族)間でも、検討や学習の場を持っていただくことが願われます。

なお、講師担当者による自主学習会が計画されており、第5回目の講義の講師対象者に呼びかけ、適時開催する予定をしています。また、講師用手元資料として『教区組門徒会研修講師資料』(教区発行)を活用いただくことができます。

#### ■役職としての「組門徒会員」を超え、同朋関係として

高山地区において、組によっては組門徒会研修の開催回数が増え、カリキュラム内容も教区からの提示ということで、またコロナへの配慮と、当面は戸惑いの中で実施されていく状況もあろうかと思われます。負担感と試行錯誤の中での実施であろうと思われますが、制度的に組門徒会員の役目を果たし終わる(任期をこなす)のではなく、組門徒会員に就任されたご門徒が、任期を終えても「大切な学びをすることが出来た」「共に教えを聞いていく場をいただいた」と、同朋としての関係が開かれ、喜んでいただけるような場として組門徒会研修が成長していくことを願います。

飛驒御坊真宗教化センター

耳なれすずめ



### ★センター・別院からのお知らせ★ ※各行事は、コロナ感染の状況により中止や変更になる場合があります。

#### 教区・別院御遠忌・別院御修復 最終報告・記録誌の発行

2015年度から2021年度の6年間にわたり取り組まれてきた「教区・別院御遠忌・別院本堂等御修復」について、本年6月末をもって決算を迎え、7月の教区会及び教区門徒会、院議会において承認がなされ、すべて完了となりました。

高山地区ご寺院には、改めて、そのご報告とともに、このたびの宗祖御遠忌法要の記録誌を9月末までには送付いたしたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

#### 飛驒御坊からの挑戦状(青少年部会)

7月25日、高山別院を会場に、「飛驒御坊からの挑戦状(ごぼう夏のつどい)」が開催されました。当日は天気にも恵まれ、44名の参加をいただきました。また昨年同様、コロナウイルス感染拡大防止へ最大限に配慮し、午前(低学年)と午後(高学年)の2部制での開催となりました。

#### 飛驒学場 コロナ感染に配慮しながら開催されました

8月1日から5日まで飛驒学場が開催されました。今年度もコロナ感染状況に配慮しての実施となりました。

1日から3日の本講には藤場俊基先生に「浄土論・浄土論註」について、4日と5日は草野顕之先生に「蓮如上人」についてお話をいただきました。また暁天講座は、1日から4日の開催となりました。

#### 秋季彼岸会(高山別院) 9月20日~26日

- |        |              |                        |
|--------|--------------|------------------------|
| 20日(火) | 橋 出氏(高山教務支所) | 我が名を <sup>とな</sup> 称えよ |
| 21日(水) | 旭野康裕氏(永養寺住職) | あなたはどのような親鸞さんに出会っていますか |
| 22日(木) | 春國文春氏(玄興寺住職) | 往生極楽の道を問い聞かん           |
| 23日(金) | 三島多聞(別院輪番)   | 仏のみ名のもとに               |
| 24日(土) | 小原正憲氏(専念寺住職) | 本願力にあいぬれば              |
| 25日(日) | 内記 浄氏(往還寺住職) | 一つの世界・二つの世界            |
| 26日(月) | 三枝正尚氏(隨縁寺住職) | 人と生まれたことの意味をたずねていこう    |

■ 世界が変わる教え

こういうことが人間の問題だと、このことに是非みんなに気づいてほしいとお釈迦様は言われたわけです。だから、明法房（弁円）のことでいえば力づくです。親鸞という人が邪魔だと。あいつがいるばかりに、自分たちの信者が取られてしまったと。頭にきたと。それで、力でもって親鸞を排除しようとした。そういう形で親鸞聖人を殺そうとした人が、親鸞聖人の話を聞いて「あっ、そうだった」と気づいた。力を頼みとするのがすべてではないんだと、ちゃんと教えてくださる教えの世界があるんだと。そういうことを一緒に聞いていきますということで、友達になったんですね。それで、その友達を親鸞聖人は「同朋」とおっしゃるわけです。

ですから、真宗大谷派が同朋会運動をすすめるということは、宗門内の話ではなく、世界中が、人間は自分のあらゆる問題を力づくで何とかしようとして、かえって争いをつくっているんじゃないのかと、そういうことをちゃんと示す教えに共に聞いていく同朋になりましょうということ、世界に向かって発信していかなければいけません。それが同朋会運動の願いなんです。そういうことを、先ほどの藤原先生の文章にも「共に生き合う社会」とありますように、教団の使命として確認していくということが、同朋会という名の

学習の中身だと言っているかと思えます。

中国の習近平さんとロシアのプーチンさん、アメリカのバイデンさんとか北朝鮮のキム・ジョンウンさんとか、ああいう権力を持った人たちが、本願の教えを聞いて、「あっ、自分だけで力づくで物事を解決して、力で人を押さえ込もうとしていたという問題があったんだ」と。明法房が「大変なことをしていたんだ」と気がついたように、親鸞聖人と一緒に気がついたように、そうやって力づくで物事を動かしていこうとしていたことに気がついて、同朋になってくださると世の中は変わります。

■ 同じ大きさで同じ高さで出会う

同朋のこの「朋」というのは、元の漢字は「貝貝」です。中国は内陸部に大きな国ができていますから、そういう黄河流域の殷とか周といった国は、海から遠いので貝殻は貴重です。それで、同じくらいの貝を並べて穴を開けて紐でつないで、お金の代わりにしたり儀式に用いました。それが「朋」という字の成り立ちです。つまり、同じくらいの大きさの貝を同じ高さで比べる。それが転じて、この月2つになりました。これは、同じ大きさで同じ高さで出会うという意味です。ですから、同朋、そして仏法僧の三宝における僧（僧伽）というのは、法を説いた人も法を聞いた人も、同じところで同じ法に共に目覚め、「ああそうだったか」と確認し合うことができる者、関係のことを言います。

たか」と確認し合うことができる者、関係のことを言います。

「ほう」という音の字ではもう一つ、同胞の「胞」という字がありますね。これはお母さんのお腹を表します。この場合の同胞という意味は、お腹を同じくする者という意味で、同族の民族・種族として同じお母さんから生まれた者という意味です。

「同朋」とは民族を超えたもので、同じ教えをとおして、同じ高さで同じ大きさで出会えるという意味です。ですから、「同朋」と「同胞」は意味が違います。

■ 教団としての使命—同朋会運動

私達の聞いている教えは、世界が変わる教えなんです。そういうことをもう一度確かめるとともに、そういう教えを開いてくださったということ、2023年の「宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を機会に確認していく大事な時だと思っています。

こういうことが同朋会運動ということできずと願われてきました。そういう運動が始まって60年が経過しようとしているということです。そのことを確かめながら、歩んでいくという宗門であればと思います。

高山1組 不遠寺住職  
企画会議副座長 四衢 亮



『高山市民時報』ミニ法話『響』9月の寄稿者

- 橋 出氏 (教務支所駐在教導)
- 小原 正憲氏 (高山1組専念寺住職)
- 内記 洸氏 (高山2組往還寺衆徒)
- 森 香里氏 (高山2組秋聲寺坊守)

web ひだご坊でも「一口法話」配信中!  
※印刷したものの郵送をご希望の方は、教務支所までご一報ください。

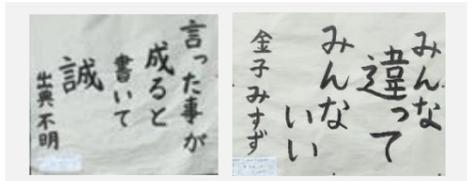
帰敬式法座受式者募集中

ご住職からのお声がけをよろしくお願いします

今年度の高山別院報恩講は、慶讃法要のお待ち受けの場として勤修されます。そしてその一環として、帰敬式については「帰敬式法座」として実施されます。

各ご寺院におかれましては、ご門徒の方々に帰敬式受式（法座の受式）のご奨励をくださいますようお願い申し上げます。<申し込み締め切り：9月末>

中高生の法語掲示



飛騨御坊真宗教化センター・高山別院 2022年9月行事予定 ※コロナ感染の状況により中止や変更になる場合があります。

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区	会場
1	木	13:30	教 益田組所長センター長巡回	妙覚寺
2	金			
3	土	13:00	別 三日のご坊 法話:杉野明真氏(照蓮寺住職)	本堂
4	日	13:00	別 納骨経	本堂
5	月	7:00 14:00	別 半日華 全飛組門徒会研修会	高山別院
6	火			
7	水	14:00	教 解放推進協議会常任委員会 web	高山支所
8	木			
9	金			
10	土			
11	日	13:00 13:00 16:30	別 大谷婦人会定例 法話:白尾公信氏(了心寺住職) 教 清見組所長センター長巡回 教 荘白川組所長センター長巡回	御坊会館 了徳寺 南部文化会館
12	月	13:00	教 真宗女性のつどい WEB	高山支所
13	火	7:00	別 前住上人ご命日	本堂
14	水	13:30	七 解放推進協議会 高山輪読会	
15	木	13:30 19:00 19:00	教 古城組所長センター長巡回 組 荘白川組帰敬式法座 組 高山1組帰敬式法座	誓願寺 南部文化会館 御坊会館

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区	会場
16	金			
17	土	14:30	教 朝日高根組所長センター長巡回	長圓寺
18	日	7:00	別 一日華	
19	月			
20	火	13:00	別 彼岸会 法話:橋 出氏(岐阜高山教務支所駐在)	本堂
21	水	13:00	別 彼岸会 法話:旭野康裕氏(永養寺住職)	本堂
22	木	13:00	別 彼岸会 法話:春國文春氏(玄興寺住職)	本堂
23	金	13:00	別 彼岸会 法話:三島多聞(別院輪番)	本堂
24	土	13:00	別 彼岸会 法話:小原正憲氏(専念寺住職)	本堂
25	日	13:00	別 彼岸会 法話:内記 浄氏(往還寺住職)	本堂
26	月	13:00	別 彼岸会 法話:三枝正尚氏(隨縁寺住職)	本堂
27	火	13:00 13:30	別 親鸞聖人お逮夜 教 高山支部坊守研修会	本堂 研修室
28	水	13:00 19:00	別 親鸞聖人御命日 法話:夏野 了氏(満成寺住職) 組 荘白川組門徒会研修③	本堂 明善寺
29	月	19:00	教 教化研究所	研修室
30	火	15:30 19:00	組 高山1組 組会 組 益田組門徒会総会	研修室

2022年10月 ※15日ごろまでの掲載とし、定例行事は省きます。

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
4	火	13:30	坊守会臨時総会	11	火	9:00	書道展審査